

労働局適用徴収業務支援システム

事務組合連携機能

— インタフェース仕様書 —

2012年3月 作成
2026年1月 改定

はじめに

事務組合連携機能とは、年度更新時に各労働保険事務組合から提出される、申告書内訳情報及び特別加入者情報を電子化したものについて、労働局適用徴収業務支援システムにデータの取り込みを行うものである。

データの種類としては「年度更新申告書内訳データ」「第1種特別加入者データ」を対象とし、それぞれCSV形式のデータレイアウトとなる。

当該データ作成のため、以下の仕様書及び解説書を記載するものである。

「インターフェース仕様書」・・・ファイル仕様・項目仕様・サンプル等

「インターフェース解説書」・・・項目説明・チェック仕様・補足資料等

変更履歴

No.	項目番号	頁番号	種別	変更日	変更者	版数	変更内容
1	—	—	新規	H24.3		1.0	第 1.0 版 新規発行
2	はじめに	—	変更	H26.3		1.01	CSV形式及び固定長形式のいずれかの形式である旨を追記。
3	1-1 1-1	P1-1 P1-2	変更	H26.3		1.01	ファイル名は任意である旨を追記。
4	2-1 2-2 3-1 3-2	P2-1 P2-2 P3-1 P3-2	変更	H26.3		1.01	NO4「事業場コード」 「フォーマット例：”93001001”」を 「”930010001”」に修正。
5	2-2 2-3 3-2 3-3	P2-2 P2-5 P3-2 P3-5	変更	H26.3		1.01	NO11「保険関係区分(適用種別)」を 「保険関係区分」に修正。
6	2-2	P2-4	変更	H26.3		1.01	NO36「一般拠出金・料率」 「フォーマット例:0.05」を「フォーマット 例:0.02(平成 26 年 3 月 31 日までに事 業廃止している事業場については 0.05)」に修正。
7	2-2	P2-4	変更	H26.3		1.01	NO37「一般拠出金・一般拠出金額」 「フォーマット例：“2653”」を「フォーマッ ト例：“1061”(前年度中に減額訂正済 みの事業場については一般拠出金の 金額を 0 円とする)」に修正。
8	2-2 3-2	P2-4 P3-4	変更	H26.3		1.01	賃金項目は千円単位で値の設定を行 う旨を追記。
9	2-3 3-3	P2-5 P3-5	変更	H26.3		1.01	CSV 形式、及び固定長形式のサンプ ル 「一般拠出金・料率」及び「一般拠出 金・一般拠出金額」を制度変更(「0.05」 から「0.02」)に対応して修正。
10	2-3 2-5 3-3 3-5	P2-5 P2-7 P3-5 P3-7	変更	H26.3		1.01	改行マークに関する説明を追記。

No.	項目番	頁番号	種別	変更日	変更者	版数	変更内容
11	2-3 3-3	P2-5 P3-5	変更	H26.3		1.01	CSV 形式、及び固定長形式のサンプル 「,」を「、」に修正。 「項目名称、」を削除。 「確定雇用保険賃金総額(合計一高齢者分)」を「確定雇用保険賃金総額(一般一高齢者分)」に修正。
12	2-4	P2-6	変更	H26.3		1.01	NO8 確定加入月数 NO11 概算加入月数 「フォーマット例：“12”」を「フォーマット例：“01”」に修正。
13	2-5 3-5	P2-7 P3-7	変更	H26.3		1.01	NO5 登録番号の例を事業場毎の連番に修正。
14	2-5	P2-7	変更	H26.3		1.01	CSV 形式のサンプル 「確定加入月数」が 1 桁の値を先頭に 0 を付与した 2 桁の値に修正。
15	3-1	P3-1	変更	H26.3		1.01	「以下、固定長形式の項目仕様についての説明書を示します。」を「以下、固定長形式の項目仕様についての説明を示します。」に修正。
16	3-2	P3-4	変更	H26.3		1.01	NO36「一般拠出金・料率」 「フォーマット例[0.05]:000050」を「フォーマット例[0.02]:000020(平成 26 年 3 月 31 日までに事業廃止している事業場については[0.05]:000050)」に修正。
17	3-2	P3-4	変更	H26.3		1.01	NO37「一般拠出金・一般拠出金額」「フォーマット例:00000002653」を「フォーマット例:00000001061(前年度中に減額訂正済みの事業場については一般拠出金の金額を 0 円とする)」に修正。
18	3-4	P3-6	変更	H26.3		1.01	NO6「氏名」 必須入力の「●」を「○」に修正。
19	奥付	-	変更	H26.3		1.01	平成 26 年 3 月 第 1.01 版発行を追記。

No.	項目番号	頁番号	種別	変更日	変更者	版数	変更内容
20	2-6 2-7 2-8 2-9	P2-8 ～ P2-14	追加	R4.5		1.02	「新データ形式」に係る内容を追加。
21	奥付	-	変更	R4.5		1.02	令和04年5月 第1.02版発行を追記。
22	2-10 2-11 2-12 2-13 2-14 2-15 2-16 2-17 3-6 3-7 3-8 3-9	P2-15 ～ P2-30 P3-8 ～ P3-15	追加	R4.12		1.03	「令和5年度データ形式」に係る内容を追加。
23	奥付	-	変更	R4.12		1.03	令和04年12月 第1.03版発行を追記。
24	2-10	P2-16 P2-17	変更	R5.2		1.04	<p>以下のように修正</p> <p>No.18,19:確定労災保険料(前期・後期)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文字数…最大:14、少数:3 ・備考欄…整数部11桁、小数部3桁 <p>No.28,29:確定雇用保険料(前期・後期)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文字数…最大:12、少数:1 ・備考欄…整数部11桁、小数部1桁
25	2-10 2-14	P2-15 P2-15 P2-24 P2-25	変更	R5.2		1.04	<p>以下の項目の備考欄について、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・登録可能値を12桁(000000000000)に修正 ・文言「「～」は文字数には含めない」を「「～」を除いた数字のみの文字数」に修正 ・データ種別を「文字(数字)」に修正 [修正項目] <p>No.12:確定労災保険賃金 総額(前期)の期間 No.14:確定労災保険賃金</p>

							総額(後期)の期間 No.23:確定雇用保険賃金 総額(前期)の期間 No.25:確定雇用保険賃金 総額(後期)の期間
26	3-6	P3-9 P3-10	変更	R5.2		1.04	開始位置を修正 No18:確定労災保険料(前期) 164 No19:確定労災保険料(後期) 178 No28:確定雇用保険料(前期) 270 No29:確定雇用保険料(後期) 282
27	3-7	P3-12	変更	R5.2		1.04	No.26 の開始位置修正に伴い、申告書内訳情報サンプルを修正
28	2-2	P2-4	削除	R5.2		1.04	No36:一般拠出金・料率 項目説明から「(平成 26 年 3 月 31 日までに事業廃止している事業場については 0.05)」を削除
29	2-6	P2-10	削除	R5.2		1.04	No31:一般拠出金・料率 項目説明から「(平成 26 年 3 月 31 日までに事業廃止している事業場については 0.05)」を削除
30	2-10	P2-18	削除	R5.2		1.04	No39:一般拠出金・料率 項目説明から「(平成 26 年 3 月 31 日までに事業廃止している事業場については 0.05)」を削除
31	2-14	P2-26	削除	R5.2		1.04	No39:一般拠出金・料率 項目説明から「(平成 26 年 3 月 31 日までに事業廃止している事業場については 0.05)」を削除
32	奥付	-	変更	R5.2		1.04	令和 05 年 2 月 第 1.04 版発行を追記。
33	2-10 ～ 2-17 3-6 ～ 3-9	P2-15 ～ P2-30 P3-8 ～ P3-15	削除	R5.12		1.05	「令和 5 年度データ形式」に係る内容を削除。
34	1-1	P1-2	追加	R5.12		1.05	データ形式(旧データ形式、新データ形式)の説明を追加。

35	2-1	P2-1	変更	R5.12		1.05	※2 文字数(最小)の内容欄に必須入力の場合の例外を追記。
36	奥付	-	変更	R5.12		1.05	令和 05 年 12 月 第 1.05 版発行を追記。
37	はじめに	-	変更	R8.1		1.06	データの種類から固定長形式を削除
38	1-2	P1-2	変更	R8.1		1.06	旧データ形式に係る説明を追加
39	2-2 ～ 2-5	P2-2 ～ P2-7	削除	R8.1		1.06	旧データ形式に係る内容を削除
40	1-2 3-1 ～ 3-5	P1-3 P3-1 ～ P3-7	削除	R8.1		1.06	固定長形式に係る内容を削除
41	1-1	1-2	変更	R8.1		1.06	旧データ形式に係る説明を修正
42	奥付	-	変更	R8.1		1.06	令和 08 年 1 月 第 1.06 版発行を追記。



目次

第1章 ファイル仕様書

1-1. CSV ファイル仕様 1-1

第2章 項目仕様書 CSV 形式

2-1. 項目仕様書 CSV 形式について 2-1

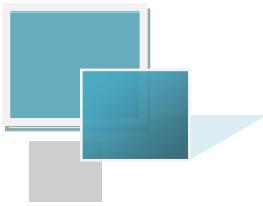
2-2. 申告書内訳情報(新データ形式) 2-2

2-3. 申告書内訳情報サンプル(新データ形式) 2-6

2-4. 特別加入者情報(新データ形式) 2-7

2-5. 特別加入者情報サンプル(新データ形式) 2-8

第1章



ファイル仕様書

1-1. CSV ファイル仕様

ファイル種別

申告書内訳情報

- ・申告書内訳データ(一般拠出金を含む)ファイル

特別加入者情報

- ・第1種特別加入者データファイル

ファイル名

全角・半角混在使用可能。

例) 申告書内訳_942490-610.csv ・ 特別加入者情報_942490-610.csv

ファイル名は任意である。但し、Windows の仕様による為 Windows で禁止されている記号等は使用不可。

ファイル拡張子

csv

文字コード

Shift_JIS

改行コード

CRLF

区切り文字

半角「,」(カンマ)区切り

- ①区切り文字は「,」(カンマ)区切り

例) "01","■■■事業場"

- ②行の終わりには「,」は付けない

例) "01","■■■事業場","1500","25000"

囲み文字

半角「"」(ダブルクオート)囲み

- ①値はダブルクオートで囲む

例) "01"

- ②値が無い場合は「""」

例) "",,"■■■事業場","1500","25000"

データ形式

旧データ形式

本インターフェース仕様書公開当初からのデータ形式。

※令和8年度より旧データ形式は廃止となるため旧データ形式でのファイル作成は不可。

新データ形式

新総コン稼働に伴い令和4年5月に追加された形式でファイル内の1行目に【ヘッダ部】、2行目以降に

【データ部】という構成。

旧データ形式からの追加項目及び削除項目は以下のとおり。

<追加項目>

【ヘッダ部】 ソフトウェアID、バージョン、データ作成日・作成時間

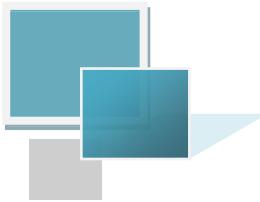
【データ部】 委託開始年月日、新規理由、加入済労働保険番号、増減額訂正報告済年月日(委託開始)、
委託解除年月日、解除理由、増減額訂正報告済年月日(委託解除)、業種変更年月日、補足

<削除項目>

【データ部】 予備1～予備5

第2章

項目仕様書 CSV 形式



2-1. 項目仕様書 CSV 形式について

以下、CSV 形式の項目仕様についての説明を示します。

No	項目名称	データ種別	文字数			必須入力	ゼロ埋め	備考
			最小	最大	小数			
1	都道府県番号	文字（数字）	2	2	-	○	○	フォーマット例：“03”
2	所掌	文字（数字）	1	1	-	○	-	フォーマット例：“3”
3	管轄	文字（数字）	2	2	-	○	○	フォーマット例：“01”
4	事業場コード	文字（数字）	9	9	-	○	○	9 枠： 基幹番号(6 枠) + 枝番号(3 枠) フォーマット例：“930010001”
5	事業場名称(漢字)	全角半角文字	0	全角 15 半角 30	-	-	-	フォーマット例：“〇〇工業(株)”

No	項目名	内容
※1	データ種別	入力する文字の種別を定義します。 文字（数字）：右詰めで最大文字数に満たない部分は0で埋める。 例）設定する文字の最小が2文字で5を設定する場合“05”と設定します。
※2	文字数（最小）	文字数の最小を定義します。 例1) 0の場合、設定不要。（必須入力の場合を除く。） 例2) 2の場合、2文字以上を設定します。
※3	文字数（最大）	文字数の最大を定義します。 例) 6の場合、6文字以下を設定します。
※4	文字数（小数）	文字数の小数を定義します。 小数点以下の桁数は省略可能。 例) 3の場合、小数点以下を3文字以内に設定します。
※5	必須入力	必須入力項目を定義します。 ○：必須 △1：労災保険加入の事業場の場合、必須 △2：雇用保険加入の事業場の場合、必須 -：任意
※6	ゼロ埋め	先頭に0を埋める項目を定義します。 ○：ゼロ埋めする、-：ゼロ埋めしない
※7	備考	フォーマット例・登録可能値等を定義します。

2-2. 申告書内訳情報(新データ形式)

以下、申告書内訳情報の CSV 形式(新データ形式)についてインターフェース仕様を示します。

【ヘッダ部】

No	項目名称	データ種別	文字数			必須入力	ゼロ埋め	備考
			最小	最大	小数			
1	ソフトウェア ID	文字(数字)	0	3	-	-	○	労働保険事務組合業務支援ソフトウェアの場合は、“999” それ以外で入力する場合は、“999”以外の“001”や“900”など任意の数字3桁
2	バージョン	文字(数字)	0	2	-	-	-	フォーマット例：“01”
3	データ作成日・作成時間	文字(数字)	0	12	-	-	-	フォーマット例：“202005011200”

【データ部】

No	項目名称	データ種別	文字数			必須入力	ゼロ埋め	備考
			最小	最大	小数			
1	都道府県番号	文字(数字)	2	2	-	○	○	フォーマット例：“03”
2	所掌	文字(数字)	1	1	-	○	-	フォーマット例：“3”
3	管轄	文字(数字)	2	2	-	○	○	フォーマット例：“01”
4	事業場コード	文字(数字)	9	9	-	○	○	9桁： 基幹番号(6桁)+枝番号(3桁) フォーマット例：“930010001”
5	事業場名称(漢字)	全角半角文字	0	全角15 半角30	-	-	-	フォーマット例：“〇〇工業(株)”
6	代表者氏名(漢字)	全角半角文字	0	全角15 半角30	-	-	-	フォーマット例：“〇〇〇〇”
7	業種番号	文字(数字)	4	4	-	○	○	業種番号：0000 形式 フォーマット例：“6301”
8	常時使用労働者数	半角数値	1	5	-	○	-	登録可能値：0～99999 フォーマット例：“12”
9	被保険者数	半角数値	1	5	-	○	-	登録可能値：0～99999 フォーマット例：“12”
10	被保険者数うち高齢者数	半角数値	1	5	-	○	-	登録可能値：0～99999 フォーマット例：“2” ※平成29年の法令改正により不要となつた項目であるが、仕様上必須入力の場合は0を入力すること

第2章 項目仕様書 CSV 形式 2-2 申告書内訳情報(新データ形式)

No	項目名称	データ種別	文字数			必須入力	ゼロ埋め	備考
			最小	最大	小数			
11	保険関係区分	半角数値	0	1	-	-	-	登録可能値：0~9 フォーマット例：“1”
12	確定労災保険賃金 総額(一般)	半角数値	0	11	-	△1	-	登録可能値：0~9999999999 フォーマット例：“53073”
13	確定労災保険賃金 総額(特別加入)	半角数値	0	11	-	△1	-	登録可能値：0~9999999999 フォーマット例：“8030”
14	確定労災保険賃金 総額(計)	半角数値	0	11	-	△1	-	登録可能値：0~9999999999 フォーマット例：“61103”
15	確定労災保険率	半角数値	0	6 ※1	3	△1	-	整数部3桁、小数部3桁 小数点以降の0は省略可能 フォーマット例：7.50 ※1. 小数点は文字数には含めない
16	確定労災保険料 (一般)	半角数値	0	11	-	△1	-	登録可能値：0~9999999999 フォーマット例：“398047”
17	確定労災保険料 (特別加入)	半角数値	0	11	-	△1	-	登録可能値：0~9999999999 フォーマット例：“60225”
18	確定雇用保険賃金 総額(一般)	半角数値	0	11	-	△2	-	登録可能値：0~9999999999 フォーマット例：“51934”
19	確定雇用保険賃金 総額(高齢者分)	半角数値	0	11	-	△2	-	登録可能値：0~9999999999 フォーマット例：“8042” ※平成29年の法令改正により不要となつた項目であるが、仕様上必須入力の場合は0を入力すること
20	確定雇用保険賃金 総額 (一般-高齢者分)	半角数値	0	11	-	△2	-	登録可能値：0~9999999999 フォーマット例：“43892” ※No.18と同値を設定すること
21	確定雇用保険率	半角数値	0	5 ※1	2	△2	-	整数部3桁、小数部2桁 小数点以降の0は省略可能 フォーマット例：15.50 ※1. 小数点は文字数には含めない
22	確定雇用保険料 (一般-高齢者)	半角数値	0	11	-	△2	-	登録可能値：0~9999999999 フォーマット例：“680326”
23	確定保険料合計額	半角数値	1	11	-	○	-	登録可能値：0~9999999999 フォーマット例：“1138598” ※No.16、17、22の合計額と同値を設定すること

第2章 項目仕様書 CSV 形式 2-2 申告書内訳情報(新データ形式)

No	項目名称	データ種別	文字数			必須入力	ゼロ埋め	備考
			最小	最大	小数			
24	申告済概算保険料	半角数値	1	11	-	○	-	登録可能値：0～9999999999 フォーマット例：“1152760”
25	概算労災保険率	半角数値	0	6 ※1	3	△1	-	整数部3桁、小数部3桁 小数点以降の0は省略可能 フォーマット例：6.50 ※1. 小数点は文字数には含めない
26	概算労災保険料計	半角数値	0	11	-	△1	-	登録可能値：0～9999999999 フォーマット例：“397169”
27	概算雇用保険率	半角数値	0	5 ※1	2	△2	-	整数部3桁、小数部2桁 フォーマット例：13.50 ※1. 小数点は文字数には含めない
28	概算雇用保険一般保険料	半角数値	0	11	-	△2	-	登録可能値：0～9999999999 フォーマット例：“592542”
29	概算保険料合計額	半角数値	1	11	-	○	-	登録可能値：0～9999999999 フォーマット例：“989711”
30	一般拠出金・貯金総額	半角数値	1	11	-	○	-	登録可能値：0～9999999999 フォーマット例：“53073”
31	一般拠出金・料率	半角数値	0	6 ※1	3	-	-	整数部3桁、小数部3桁 フォーマット例：0.02 ※1. 小数点は文字数には含めない
32	一般拠出金・一般拠出金額	半角数値	1	11	-	○	-	登録可能値：0～9999999999 フォーマット例：“1061” (前年度中に減額訂正済みの事業場について一般拠出金の金額を0円とする)
33	委託開始年月日	文字(数字)	0	8	-	-	-	フォーマット例：“20200501”
34	新規理由	文字(数字)	0	1	-	-	-	0. 新規、1. 新規成立、 2. 委託替、3. 個別より移行 フォーマット例：“1”
35	加入済労働保険番号	文字(数字)	0	14	-	-	○	14桁： 都道府県番号(2桁) + 所掌(1桁) + 管轄(2桁) + 基幹番号(6桁) + 枝番号(3桁) フォーマット例：“13101930010001”
36	増減額訂正報告済年月日(委託開始)	文字(数字)	0	8	-	-	-	フォーマット例：“20200501”

第2章 項目仕様書 CSV 形式 2-2 申告書内訳情報(新データ形式)

No	項目名称	データ 種別	文字数			必須 入力	ゼロ 埋め	備考
			最小	最大	小数			
37	委託解除年月日	文字（数字）	0	8	-	-	-	フォーマット例：“20200501”
38	解除理由	文字（数字）	0	1	-	-	-	0. 解除、1. 事業廃止、 2. 委託替、3. 個別へ移行 フォーマット例：“1”
39	増減額訂正報告済年月 日（委託解除）	文字（数字）	0	8	-	-	-	フォーマット例：“20200501”
40	業種変更年月日	文字（数字）	0	8	-	-	-	フォーマット例：“20200501”
41	補足	全角半角文字	0	全角 100 半角 200	-	-	-	

※賃金項目(NO12,13,14,18,19,20,30)は千円単位で値を設定してください。

2-3. 申告書内訳情報サンプル(新データ形式)

以下、申告書内訳情報の CSV 形式(新データ形式)のサンプルを示します(テキストファイルで表示した場合)。

```
"999","01","202005011200"↙
"XX","3","01","930010001","○○工業(株)","○○ ○○","6301","12","12","2","1","53073","8030","61103",
"7.5","398047","60225","51934","8042","43892","15.5","680326","1138598","1152760",
"6.5","397169","13.5","592542","989711","53073","0.02","1061",
"20200501","1","13101930010001","20200501","","","","","","補足○○"↙
"XX","3","01","930010004","スーパー○○","","9801","14","14","0","1","12485","2555","15040",
"4","49940","10220","12485","0","12485","15.5","193517","253677","168875",
"3.5","52640","13.5","168547","221187","12485","0.02","249",
","","","","","","20200501","1","20200501","","補足○○"↙
"XX","3","01","930010005","○○物産(株)","○○ ○○","9801","7","7","3","1","19920","3285","23205",
"4","79680","13140","19920","9112","10808","15.5","167524","260344","278145",
"0","0","0","0","0","19920","0.02","398",
","","","","","","20200501","補足○○"↙
```

※上記サンプルの改行マーク『↙』は、使用するソフトウェアにより、表示されないこともあります。

※上記サンプルのダブルクオートマーク『"』は、Excel ファイルで開いた場合は表示されません。

【ヘッダ部】(1行目)

◆左から順に

ソフトウェア ID、バージョン、データ作成日・作成時間

【データ部】(2行目以降)

◆左から順に

都道府県番号、所掌、管轄、事業場コード、事業場名称(漢字)、代表者氏名(漢字)、業種番号、
 常時使用労働者数、被保険者数、被保険者数うち高齢者数、保険関係区分、確定労災保険賃金総額(一般)、
 確定労災保険賃金総額(特別加入)、確定労災保険賃金総額(計)、確定労災保険率、確定労災保険料(一般)、
 確定労災保険料(特別加入)、確定雇用保険賃金総額(一般)、確定雇用保険賃金総額(高齢者分)、
 確定雇用保険賃金総額(一般-高齢者分)、確定雇用保険率、確定雇用保険料(一般-高齢者)、確定保険料合計額、申告済概算保険
 料、概算労災保険率、概算労災保険料計、概算雇用保険率、概算雇用保険一般保険料、
 概算保険料合計額、一般拠出金・賃金総額、一般拠出金・料率、一般拠出金・一般拠出金額、
 委託開始年月日、新規理由、加入済労働保険番号、増減額訂正報告済年月日(委託開始)、委託解除年月日、
 解除理由、増減額訂正報告済年月日(委託解除)、業種変更年月日、補足

参考 各項目の説明については「インタフェース解説書 第1章 項目説明 1-1. 申告書内訳情報(新データ形式)」を参照。

2-4. 特別加入者情報(新データ形式)

以下、特別加入者情報の CSV 形式(新データ形式)についてインターフェース仕様を示します。

【ヘッダ部】

No	項目名称	データ種別	文字数			必須入力	ゼロ埋め	備考
			最小	最大	小数			
1	ソフトウェア ID	文字(数字)	0	3	-	-	○	労働保険事務組合業務支援ソフトウェアの場合は、“999” それ以外で入力する場合は、“999”以外の“001”や“900”など任意の数字3桁
2	バージョン	文字(数字)	0	2	-	-	-	フォーマット例：“01”
3	データ作成日・作成時間	文字(数字)	0	12	-	-	-	フォーマット例：“202005011200”

【データ部】

No	項目名称	データ種別	文字数			必須入力	ゼロ埋め	備考
			最小	最大	小数			
1	都道府県番号	文字(数字)	2	2	-	○	○	フォーマット例：“03”
2	所掌	文字(数字)	1	1	-	○	-	フォーマット例：“3”
3	管轄	文字(数字)	2	2	-	○	○	フォーマット例：“01”
4	事業場コード	文字(数字)	9	9	-	○	-	フォーマット例：“930010001”
5	登録番号	半角数値	1	3	-	○	-	登録可能：1~999 フォーマット例：“100”
6	氏名	全角半角文字	全角1 半角1	全角10 半角20	-	○	-	フォーマット例：“〇〇〇〇”
7	確定基礎日額	半角数値	1	5	-	○	-	フォーマット例：“12000”
8	確定加入月数	半角数値	2	2	-	○	○	登録可能値：00~12 フォーマット例：“01”
9	加入者区分	文字(数字)	1	1	-	○	-	1. 新規、2. 継続、3. 変更、4. 脱退 フォーマット例：“3”
10	概算基礎日額	半角数値	1	5	-	○	-	フォーマット例：“14000”
11	概算加入月数	半角数値	2	2	-	○	○	登録可能値：00~12 フォーマット例：“01”

2-5. 特別加入者情報サンプル(新データ形式)

以下、特別加入者情報の CSV 形式(新データ形式)のサンプルを示します（テキストファイルで表示した場合）。

```
"999", "01", "202005011200"↵
"XX", "3", "01", "930010001", "001", "○○ ○○", "12000", "12", "3", "14000", "12"↵
"XX", "3", "01", "930010001", "002", "○○ ○○", "10000", "12", "2", "10000", "12"↵
"XX", "3", "01", "930010004", "001", "○○ ○○", "7000", "12", "2", "7000", "12"↵
"XX", "3", "01", "930010005", "001", "○○ ○○", "18000", "06", "4", "0", "00"↵
"XX", "3", "01", "930010006", "001", "○○ ○○", "12000", "10", "4", "0", "00"↵
"XX", "3", "01", "930010007", "001", "○○ ○○", "14000", "12", "2", "14000", "12"↵
"XX", "3", "01", "930010007", "002", "○○ ○○", "10000", "12", "2", "10000", "12"↵
"XX", "3", "01", "930010011", "001", "○○ ○○", "14000", "09", "2", "14000", "12"↵
"XX", "3", "01", "930010012", "001", "○○ ○○", "0", "00", "1", "12000", "12"↵
"XX", "3", "01", "930010013", "001", "○○ ○○", "12000", "12", "2", "12000", "12"↵
```

※上記サンプルの改行マーク『↵』は、使用するソフトウェアにより、表示されないこともあります。

※上記サンプルのダブルクオートマーク『"』は、Excel ファイルで開いた場合は表示されません。

【ヘッダ部】(1行目)

◆左から順に

ソフトウェア ID、バージョン、データ作成日・作成時間

【データ部】(2行目以降)

◆左から順に

都道府県番号、所掌、管轄、事業場コード、登録番号、氏名、確定基礎日額、確定加入月数、加入者区分、

概算基礎日額、概算加入月数

参照 各項目の説明については「インタフェース解説書 第1章 項目説明 1-2. 特別加入者情報(新データ形式)」を参照。

労働局適用徴収業務支援システム

事務組合連携機能

— インタフェース仕様書 —

平成 24 年 3 月 第 1 版発行

平成 26 年 3 月 第 1.01 版発行

令和 04 年 5 月 第 1.02 版発行

令和 04 年 12 月 第 1.03 版発行

令和 05 年 2 月 第 1.04 版発行

令和 05 年 12 月 第 1.05 版発行

令和 08 年 1 月 第 1.06 版発行

◆題材として使用している個人名、団体名、連絡先、場所、出来事等は、実在するものとは一切関係ありません。

◆本書およびソフトウェアの一部または全部を無断転載することは禁止されています。

◆本書に記載されている画面は、その後変更される可能性があります。